

⑦専門知識・技術	87.5%	(企業評価 94.4%)
⑧文章表現力・数的処理能力	41.0%	(同 61.1%)
⑨国際感覚・異文化理解力	48.2%	(同 55.5%)
⑩外国語運用力	28.5%	(同 44.4%)
⑪チームワーク・リーダーシップ	66.0%	(同 94.4%)
⑫一般知識・幅広い教養	76.7%	(同 83.3%)

6. 本学で学んだ科目で、実社会で役立ったもの（複数回答可）

- ・美容技術 17 票
- ・マナーホスピタリティ 14 票
- ・着付 12 票
- ・メイク 9 票
- ・ネイル 5 票
- ・色彩学 4 票
- ・茶道 3 票
- ・美容福祉 3 票
- ・PC、カット、アロマ、ヘアメイク、華道 各 2 票
- ・生理解剖学
- ・キャリア
- ・化粧品
- ・ブライダル
- ・公衆衛生
- ・皮膚科学
- ・英語
- ・ゼミ

7. 考察

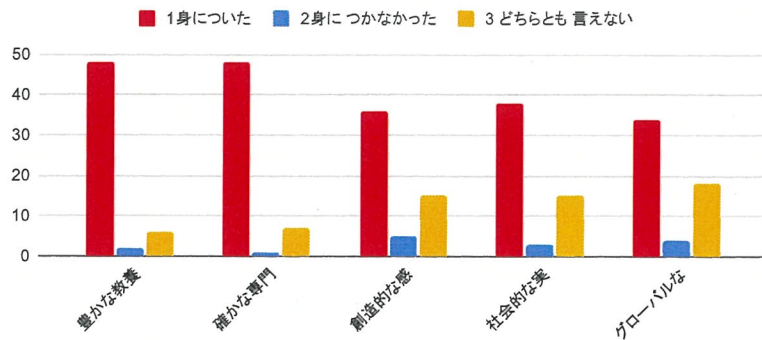
- (1) 昨年度のアンケート回答者は 13 人だったが、今回は 56 人で統計の信頼性が格段に向上した。幅広くアンケート調査を実施いただいた点、担当いただいたキャリア支援課にお礼を申し上げます。
- (2) また今回は時間不足のため対応できなかったが、次年度以降は各卒業生の卒業年次を把握する形への変更をお願いすることとしたい。

「学位プログラムを通じて身につけた資質・能力が、就職先でどのように役立っているかについて、全体的な状況を就職から一定期間経過した卒業生からの評価により明らかにする」ことが「教学マネジメント指針」（令和 2 年 1 月 22 日 中央教育審議会大学分科会）で求められている。こうして収集した情報に基づき、継続的に教育内容・方法を見直して PDCA サイクルを廻して行くことが肝要である。

- (3)細目についてみると、実社会で役にたった学習成果は、確かな専門性が第一であった。就職先が美容室中心で専門性の高さが求められる職場であることを勘案すれば、妥当な結果と言える。
- (4) 企業アンケートの結果を見ると、社会人基礎力として重視している能力・資質は1位コミュニケーション能力、2位自己理解・主体的行動力、3位チームワーク・リーダーシップ、同3位コンプライアンス・倫理観・モラルであった。卒業生の「身についた」という自己評価は①コミュニケーション能力75%、②自己理解・主体的行動力64%、③チームワーク・リーダーシップ66%、同③コンプライアンス・倫理観・モラル58%程度と概ね良好な水準であった。
- (5) また、企業アンケート結果と比較すると、12の項目のうち11で企業の評価が卒業生自身の自己評価を上回っている。
(創造力・論理的思考の項目のみ、企業評価が下回った)
日本人の特性として「控え目」があげられるが、卒業して行く学生に対しては「自信を持って仕事にあたる」よう、指導することも必要と考える。自信過剰は避けなければならないが、学生時代の活動には自信を持たせるべきである。
- (6) 企業が卒業生に要求する内容は、必ずしも「専門知識・技術の習得」だけでなく、コミュニケーション能力など一般的な社会人基礎力が重視されていることが判明した。
本学のディプロマポリシーでは、「知識・技能」、「思考力・判断力」、「表現力」に加えて「主体的行動力」と「ホスピタリティ・コミュニケーション力」を持った人材を輩出する旨、定めている。今般のアンケート結果ではディプロマポリシーに沿った人材を育成できており、それが社会から一定程度評価されていることが判明した。引続き、教育レベルの向上に邁進することが求められる。

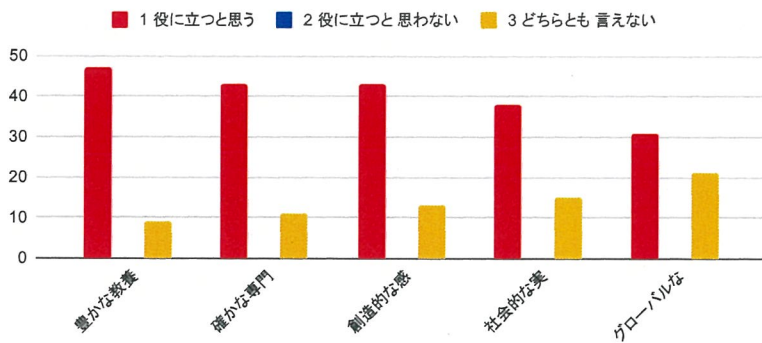
以上

Q3、山野美容芸術短期大学で受けた教育により「学習成果」に相当する能力資質がどれだけ身についたか教えてください/1身につ



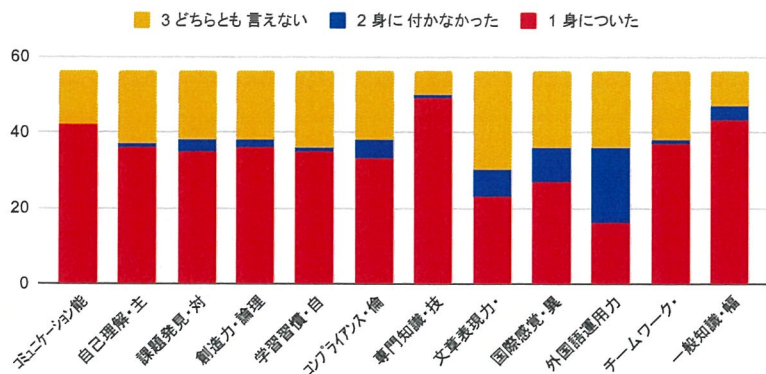
山野美容芸術短期大学で受けた教育により「学習成果」に相当する能力資質がどれだけ身についたか教えて

Q4、実社会で積み重ねてこられた経験に照らして、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立ったか教えてください/1役に立つと



実社会で積み重ねてこられた経験に照らして、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立ったか教えて

Q5、1身についた、2身に付かなかった、3どちらとも言えない



能力・資質が身についたかを教えてください

卒業生アンケート調査 (2021年3月)

回答数 56

Q1 あなた自身について教えてください

1	卒業学部	美容デザイン専攻	エステ専攻	国際美容コミュニケーション専攻	0
		48	7	1	
2	性別	男性	女性	未回答	0
		8	48		

Q2 勤務先についてお知らせください

3	勤務先の業種	美容室	エステ	化粧品	ネイル	アイラッシュ
		48	0	0	0	4
		ブライダル	その他	未回答		
		2	2			
4	転職の状況	勤務先は卒業時と変わりません	卒業後に転職をした			
		48	8			
5	就職で重視した項目	勤務地	年収	企業規模	仕事の内容	会社の将来
		待遇・福利厚生	その他			

Q3 山野美容芸術短期大学で受けた教育により「学習成果」に相当する能力資質がどれだけ身についたか教えてください

		1身についた	身につかなかった	どちらとも言えない
7	豊かな教養の修得	48	2	6
8	確かな専門性の修得	48	1	7
9	創造的な感性の修得	36	5	15
10	社会的な実践力の修得	38	3	15
11	グローバルな視野の修得	34	4	18

Q4 実社会で積み重ねてこられた経験に照らして、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立ったか教えてください

		1役に立つと思う	役に立つと思わない	どちらとも言えない
12	豊かな教養の修得	47	0	9
13	確かな専門性の修得	43	0	11
14	創造的な感性の修得	43	0	13
15	社会的な実践力の修得	38	0	15
16	グローバルな視野の修得	31	0	21

Q5 能力・資質が身についたか教えてください

		1身についた	身につかなかった	どちらとも言えない
17	コミュニケーション能力の修得	42	0	14
18	自己理解・主体的行動	36	1	19
19	課題発見・対応能力の修得	35	3	18
20	創造力・論理的思考の修得	36	2	18
21	学習習慣・自己啓発の修得	35	1	20
22	コンプライアンス・倫理観・モラルの修得	33	5	18
23	専門知識・技術の修得	49	1	6
24	文章表現力・数的処理能力の修得	23	7	26
25	国際感覚・異文化理解の修得	27	9	20
26	外国語運用力の修得	16	20	20
27	チームワーク・リーダーシップの修得	37	1	18
28	一般知識・幅広い教養の修得	43	4	9

Q6 本学で学んだ科目において、実社会で役に立った科目を教えてください(複数回答可)

- ・美容技術 17
- ・マナーホスピタリティ 14
- ・着付け 12
- ・メイク 9
- ・ネイル 5
- ・色彩学 4
- ・茶道 3
- ・美容福祉 3
- ・PC、カット、アロマ、ヘアメイク、華道 各2
- ・生理解剖学、キャリア、化粧品、ブライダル、公衆衛生、皮膚科学、英語、ゼミ 各1